

税理士情報ネットワーク

TAINNS

Tax Accountant Information Network System



この国の新しい税のかたち 〜政権交代と情報公開〜

朝倉 洋子 [目黒]

はじめに

2009年8月の衆議院選挙で民主党が圧勝し、政権交代が実現しました。

これに伴い、従来は議事録すら公開されなかった自民党税調主導で議論されてきた税制改正の道筋は、がらりと変わり、税制調査会における提出資料・議事録は速やかにインターネットを通して公開され、国民はだれでも読むことができるようになりました。

2010年の税務行政は官僚主権から民主主権へと変わり、情報公開が進み、さらに透明性が増す方向で税制改革が進むことが期待されています。

1、TAINNSの情報公開

国民主権をその第一条に掲げる情報公開法は、その施行から、9年近くが経過しました。

この間、情報公開法に基づいて開示請求を行い、TAINNSに収録した行政文書の数は3200件を超えました。

| 情報区分 | 件数 |
|------|--------|
| 判決 | 93件 |
| 裁決 | 735件 |
| 通達 | 1,226件 |
| 相談事例 | 1,166件 |
| 計 | 3,220件 |

(2009.12.15現在)

【税区分】は「その他」【検索範囲】は「通達」です。「ベスト20」は、毎月、その1か月間にユーザーが

これらの情報は、全収録件数29164件中11%を超え従来、判決・裁決が中心と考えられてきたTAINNSの収録情報の範囲を大幅に拡大することとなりました。

判決や裁決の蓄積といういわば事後処理的なデータベースとしての役割から、新税制や新制度にも対応し、かつ、事前に紛争を予防するための専門家に必要とされる情報をも網羅した実務家としての税理士の業務に役立つ実践的な税法データベースへと変容することとなったのです。

2、開示された開示情報とユーザー利用の動向

(1) 選定の基準

開示された3220件もの情報のすべてを紹介することは無理ですが、その一部だけでも、紙面の許す限り、ここに記載して活用していただきたい、と思っています。

選定の基準はTAINNSにログインして、メニュー画面の下から3番目に表示される「検索キーワードベスト20」を活用することにした。

【税区分】は「その他」【検索範囲】は「通達」です。「ベスト20」は、毎月、その1か月間にユーザーが

実際に検索に利用したキーワードを機械的に拾った順位表の一覧です。

つまり、TAINNSのユーザーは、過去に選択したキーワードを一覧表として把握することにより、ユーザー自身のTAINNS利用の動向を知ることができるし、また、知らせることができるようになっていきます。

(2) 検索キーワードベスト20
平成20年12月、新システムがリリースされ、この「ベスト20」というサービスがスタートしました。

過去1年分の一覧表から、情報公開法によって取得した情報を検索するキーワードを拾ってみましょう。

①「重要判決情報」と「判決情報」
「重要判決情報」は、平成15年からの重要な判決について、国税庁課税部審理室が発信している情報で、これを読むと、具体的な判決をどのような視点から税務調査の現場で活用されているかが手に取るようになります。税務調査に対応する税理士にとって、見逃すことのできないテーマです。

一方、「判決情報」は、東京国税局課税第一部国税訟務官室が平成17年11月から発信している最新の判決を具体的に解説している情報で、訴訟型社会の到来といった厳しい環境の中、調査の現場において「訴訟に耐える課税処分」が行われることがますます重要になっていくことから、より

適正・公平な課税を目指して発信されています。

②全国国税局長会議資料
全国の国税局長が年に3回、一堂に会して税務行政について検討を重ねる重要な会議において検討された資料です。税理士にとって身近な税務に関する情報を大局的に把握することができます。

税理士の「自己解決」に関する方向性も、早くから、この「全国国税局長会議」で検討されていたことが判ります。現在、「内部事務一元化」や国際的な「租税回避スキーム」への対応、「管理運営事務提案」など、これからの税務行政に関する注目事項が満載です。

③マンガ
昨年3月にベスト20の二位に、そして翌月4月には第一位となったキーワードがこの「マンガ」というわかりやすいキーワードです。

昨年4月1日号の「解体新書」でも、「画像処理の威力」として紹介したとおり、東京国税局課税第二部法人課税課が発信した若手職員必携と銘打った研修教材です。これは、TAINNSの旧システムでも、文字情報だけで提供されていましたが、一昨年12月の新システムの提供に伴い、イラスト部分を画像処理することが可能になりました。情報公開法により開示された情報は11箇所にマスキングが施されていましたが、マスキングのない完全版で画像処理をして提供した情報です。

詳細は、「東京税理士界」平成21年4月1日号6頁をご覧ください。

④審理課インフォメーション
この情報は、大阪国税局審理課が課税第一情報として発信している重要な情報で、現在は平成19年分以降の情報を収録済みですが、平成18年分以前も徐々に収録を進める予定です。第91号「看護学生に貸与する奨学金及び就職支援金に係る債務免除益の取扱について」とか、第116号「リゾート会員権の譲渡に係る課税関係について」など、きめ細かい情報が収録されています。

⑤納税者支援調整官
平成13年には事務運営指針として収録された納税者支援調整官に関する情報は平成17年から画像で提供されており、数多くの納税者からの苦情に対する対応が収録されています。

以上のとおり、TAINNSには、最新の判決や裁決だけでなく、情報公開法に基づいて開示された数多くの内部通達や内部研修資料などが収録されています。

これらの情報が情報公開法に基づく開示請求によることなく、国民主権の考えに基づいて常に公開されるようになることを新しい年の初めに期待しています。

収録内容に関するお問合せはデータベース編集室
03・5496・1416

会計事務所の 新規独立開業に 熱いエール。

開業早々
これなら
使える!!

明日の会計業界を担う皆様!
ACELINK Naviが月々9,800円~(税別)
月額使用料パック いよいよスタート!

●基本パックには次のアプリケーションが含まれています。：会計大將(基本)／個人決算書／決算内訳書／減価償却／消費税申告書／法人税申告書／所得税確定申告書／年末調整／国税電子申告／地方税電子申告

全国8,400件の
導入実績を誇るMJS
会計システム

会計事務所向け統合システム「ACELINK Navi」を手軽に使用していただくための特別商品、それがACELINK Navi 月額使用料パックです。

会計事務所に
必要な基本ソフトを
全てパック

月々9,800円(税別)からと低価格なのに
ACELINK Naviの機能はそのまま。導入
したその日から、さっそご利用になれます。

業務拡張に
合わせた追加ソフトの
選択が可能

経営分析や非営利法人会計などの様々な
オプション機能を、必要に応じて追加契約
してご利用になれます。



MJSイメージキャラクター：ラモス瑠偉